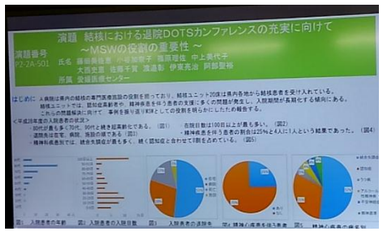
愛媛医療センター 地域医療連携室だより40号

平成30年３月発行

国立病院総合医学会で発表して



平成29年10月、「結核における退院DOTSカンファレンスの充実に向けて～MSW の役割の重要性」というテーマで、第71回国立病院総合医学会で発表しました。私にとって初めての発表であり、とても貴重な経験をさせていただくことができました。

結核ユニットでは、認知症高齢者や、精神疾患を伴う患者様の支援に多くの問題が発生し、入院期間が長期化する傾向にあります。また、結核患者に接する機会が少ない医療機関や福祉機関では結核についての知識不足や不安が強く、転院や受入れを拒否されるケースもあります。これらの現状と課題を検討し、問題解決に向けての実際の事例を振り返ることにより、MSW に求められる役割について報告しました。

発表中、ポスターパネルを上手く操作できないハプニングもありましたが、看護師長さんが傍で見守ってくださり、落ち着いて発表することができました。質疑応答の場面では、同じ結核ユニットでの問題に共感してくださる温かく心強い感想をいただき、大きな力をもらった気がします。

私に発表の機会を与え、研究に協力してくださった方々、皆さんに感謝し、これからも患者さんの多種多様なニーズに対応できる MSW を目指して愛媛医療センターで頑張っていきたいと思います。

文責：MSW　藤田　美佐恵

研修会のご案内

今回は、褥瘡治療についての研修を計画いたしました。

日　　時：平成30年３月20日（火）18：00～19：00（受付17：30から）
場　　所：国立病院機構　愛媛医療センター　２階カンファレンス室
テ ー マ：褥瘡を治すために必要なこと
　　褥瘡治療に必要な栄養と褥瘡による痛みについてお話します。
講　　師：愛媛医療センター　篠原　理佐　皮膚・排泄ケア認定看護師
申込締切：平成30年３月16日（金）17：00

詳細・申込み方法はホームページを確認いただき、参加希望の方は、事前に申し込みをお願いします。質問がある方は、申込時にお知らせ下さい。

外来担当について

３月の外来担当に変更はありませんが、学会出張等により休診となる場合があります。４月以降は、医師の異動に伴い変更となることがありますので、ホームページを確認していただくか、医事窓口（089-990-1817）へお問い合せ下さい。

二次救急を開始して・・・

当院は平成28年４月より松山圏域の二次救急輪番病院に加わり約２年が経過します。救急日当日は「ご家族がわからないので至急捜してほしい」「どんなお薬を飲んでいるのか調べてほしい」「一人暮らしなので日頃の様子を知りたい」など、外来・病棟からの依頼が多くなり、迅速性が求められます。これらの情報を得るために担当のケアマネジャーを捜したり、行政に問い合わせたりしていますが、特にありがたい存在が、地域包括支援センターです。独居や高齢者夫婦二人暮らし、さらに認知症が加わるなどで、なかなか病院では対応しかねる状況の中、地域包括支援センターにご相談することでその方の在宅の様子が見えてその後の対応がスムーズになるという結果につながっています。ケアマネジャーさんをはじめ、日々の生活に深く関わっていただいているヘルパーさん、デイサービスの職員の方々と更に情報共有していけたらと思います。

↑道路拡張工事中の風景

後方支援では、救急車で搬送され「こんな遠くの病院に連れてこられた」と言われる患者様や、「自宅近くの医療機関に移りたい」などのご希望で、急な転院のご相談をすることが多くなりました。どの医療機関も可能な限り受けていただき本当に助かっています。

愛媛県全体での救急医療の課題は多々あると思われますが、地域医療連携室としてできることを増やしていけるようこれからも在宅と医療の連携強化に努めてまいります。

今年は戌年！連携室にも年女が２名おります。ワンワンキャンキャンいいながら頑張ります。皆様今年もどうぞ宜しくお願い致します。

文責：地域医療連携係長　小谷　加奈子

e 連携会を開催しました

平成30年２月22日、私たち地域医療連携室主催のｅ連携会を開催しました。これは、医療と介護の連携を深めるために、東温市内の介護保険事業所を対象に年２回実施しており、今回で６回目となります。

ケアマネジャーやヘルパー、訪問看護師、施設相談員など、多職種３８名の方にご参加いただき、「在宅・施設の情報を医療につなぐために」をテーマでグループワークを行いました。グループワークでは、各機関で使っている情報提供シートを参考に、在宅と医療で共有したい情報の内容や、病院から退院する際のカンファレンスのあり方など、活発な意見交換がされました。

診療報酬・介護報酬の改定を見据えた今後の課題についても触れ、ますます在宅と医療の連携強化の必要性を実感した会となりました。

文責：MSW　松本　康治

国立病院機構　愛媛医療センター　地域医療連携室
TEL：089-990-1923（直通）ＦＡＸ：089-990-1896（直通）
ホームページ URL　http://www.ehime-nh.go.jp/（病院代表）